

# 道路改築事業費

～ 一般国道287号（米沢川西バイパス）～

## 1 事業概要

米沢市と長井市を結ぶ一般国道287号は、幅員狭小でカーブも連続することから、渋滞や交通事故が多発するなど、幹線道路としての機能を有していない。

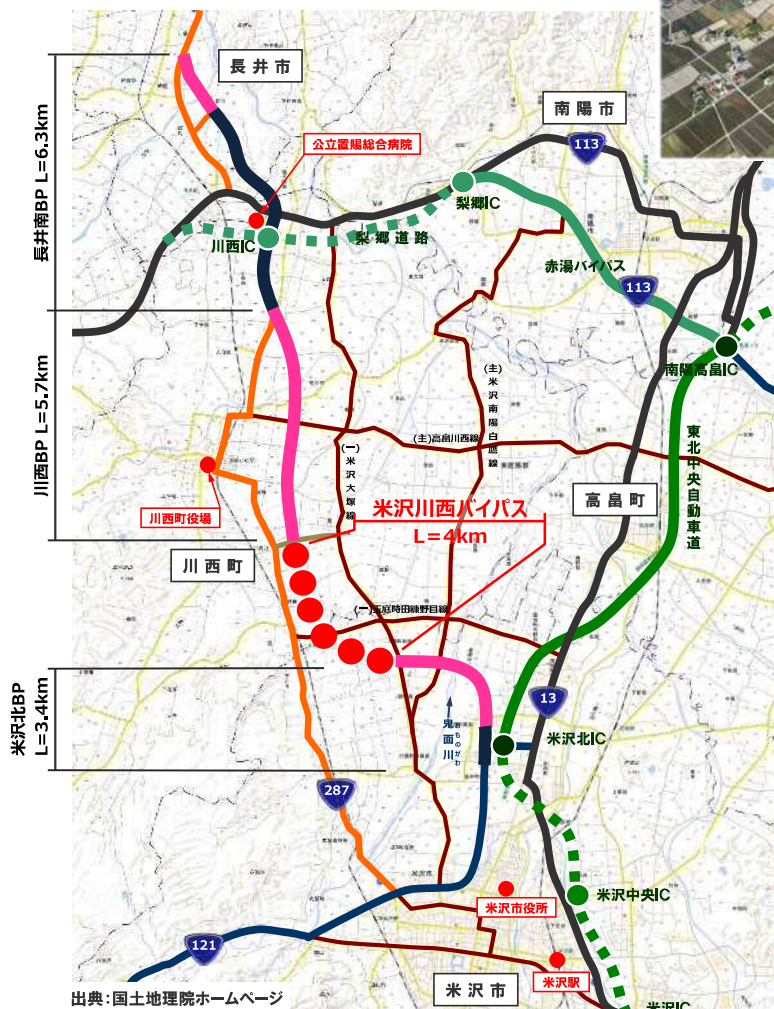
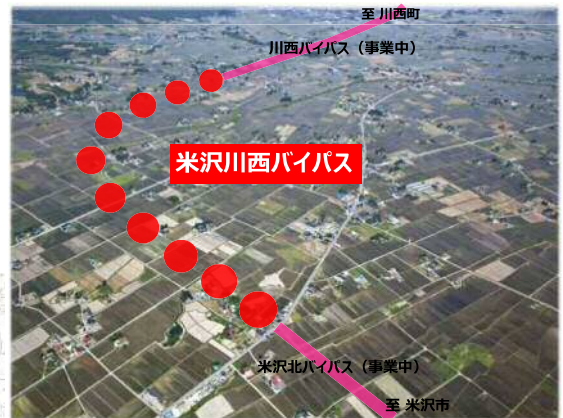
このため、県では米沢北、川西、長井南の各バイパス整備事業を実施しているところである。

こうした事業の効果を最大限発揮させ、定時性・速達性の確保や、高速道路へのアクセス強化を図るため、唯一の未事業化区間である本工区を整備し、高速交通ネットワークの機能強化を推進するものである。



## 2 事業内容

- 区間：米沢市 六郷町桐原 ～ 川西町 時田
- 延長：L= 約4km
- 幅員：W= 6.5 (10.5) [13.0] [27.0] m  
(暫定2車線整備)



冬季の通行状況



交通事故の発生状況

道路整備課 道路整備・安全対策担当  
TEL 023-630-2605

# 道路改築事業費 — 老朽橋等の更新 —

## 1 事業概要

山形県では、高度経済成長期に建設された橋やトンネルが老朽化し、今後 維持管理コストが膨大となることから、長寿命化修繕計画を策定し“傷みが小さいうちから計画的に補修する” 予防保全型の維持管理に取り組んでいる。

一方で、既に損傷が激しく、また交通量増大など社会情勢の変化に対応できていない橋やトンネルについては、計画的に新しい施設に更新していくことも重要であることから、以下について大規模な施設更新（橋梁架替事業等）を実施していく。

## 2 事業内容

(一)余目山線【庄内橋 S33年架設】  
事業概要 橋長 465m <7径間連続鋼桁橋>

(主)真室川鮭川線【粟谷沢橋 S31年架設】  
事業概要 橋長 116m <4径間連続鋼桁橋>

(主)真室川鮭川線【安久土橋 S29年架設】  
事業概要 橋長 133m <3径間連続鋼桁橋>

(一)鶴岡村上線【笹根トンネル S29年竣工】  
事業概要 新設トンネル長 665m <NATM工法>

(主)大石田畑線【亀井田橋 S34年架設】  
事業概要 橋長 186m <3径間連続鋼桁橋>

(一)白滝宮宿線【道陸ノシット S42年竣工】  
事業概要 既設シット谷側に道路を新設 L=600m

(主)山形山寺線【荒谷橋 S13年架設】  
事業概要 橋長 162m <5径間連続鋼桁橋>

(主)長井白鷹線【荒砥橋 S32年架設】  
事業概要 橋長 323m <7径間連続鋼桁橋>

(一)赤湯宮内線【吉野橋 S12年架設】  
事業概要 橋長 41m <PC単純ポステン橋>

(主)山形山寺線【高瀬川橋 S13年架設】  
事業概要 橋長 89m <3径間連続鋼桁橋>

道路整備課 道路整備・安全対策担当  
橋梁・舗装担当  
TEL 023-630-2605・2606

# 街路整備事業費

～ 山形広域都市計画道路 よっかまちにちがつやません 四日町日月山線（薬師町） ～

暮らしと地域を支え、人と環境を大切にするみちづくり  
「中心市街地や都市の拠点機能を高める街路整備」

## 1 事業概要

よっかまちにちがつやません  
四日町日月山線は、外環状道路である一般国道13号と山形市中心部を連絡する東西の幹線道路である。当該事業区間は、周辺に多くの小中高校が位置しており通学路として利用されているが、幅員狭小のうえ歩道もないため歩行空間の安全確保が喫緊の課題となっている。さらに、当該事業区間に架設されている馬見ヶ崎橋（S8架設）は、老朽化が著しく架け替えが急務となっていることから、橋梁の架替及び現道拡幅に併せて無電柱化（電線共同溝）を行い、通学児童等歩行者の安全性の向上及び災害時の通行空間の確保を図るものである。

平成28年度は、馬見ヶ崎橋の架替工事を完了し、部分供用を図る。

## 2 事業内容

- 位置：山形市薬師町
- 県道名：主要地方道 山形山寺線
- 延長：L = 637m（橋梁部L = 181m）
- 幅員：W = 20m（橋梁部W = 18m）
- 車線数：2車線



架替前の馬見ヶ崎橋



馬見ヶ崎橋完成予想図

県土整備部都市計画課  
（街路担当）  
電話 023-630-2586

## 「やまがた道の駅」緊急整備支援事業費

### 1 事業概要

「やまがた道の駅ビジョン2020」に基づき、「道の駅」の魅力アップを図るため、設置者(市町村)が行う施設整備への支援などを行う。

#### ビジョンにおける2020年代初頭までの目標

【基本目標】「道の駅」の数 ⇒ 18 駅から 30 駅程度に

【主な取り組み】山形らしい道の駅としての魅力アップ

- ・全駅でトイレを洋式化(高機能化)
  - ・全駅で大型モニター等による道路情報等の提供
  - ・全駅に観光案内所(観光案内スペース)を設置
  - ・RVパーク(車中泊専用スペース)の整備
- ⇒ 10 駅を目標 など

《整備イメージ》



### 2 事業内容

#### (1) 「やまがた道の駅」緊急整備支援事業費補助金

設置者である市町村が「やまがた道の駅ビジョン2020」に掲げる「山形らしい道の駅」を整備する場合に、県が補助金を交付する。

- ・事業期間 平成 28 年度～平成 32 年度（5 年間）
- ・補助金額 事業期間内において 1 駅当たり 5,000 千円を上限
- ・補助率 補助対象①～③は 1 / 2、④及び⑤は 1 / 3
- ・補助対象

- ①観光案内に関する施設整備
- ②通行止め、路面凍結等の情報機器の整備
- ③RVパーク(車中泊専用スペース)の整備
- ④トイレの改修(既設駅のみ)
- ⑤防災設備の整備

補助を受ける上での  
必須要件  
(申請時点で  
未整備の場合)

#### (2) 観光案内所看板と誘導サインの製作

山形県の道の駅としての一体感を図っていくため、独自統一デザインによる共通の看板と誘導サインを県が作成し、各駅の観光案内所へ提供していく。

# 道路保全事業費

(自動車利用周遊支援基盤整備事業費)

## 1 事業概要

「やまがた創生総合戦略」に位置付けられた、インバウンドをはじめとした交流拡大に向けた、山形の魅力を高める受入体制の整備の一環として、4つのメニューからなる道路案内標識の整備・改善を行い、県外・国外からの来訪者を迎えるわかりやすい道路とすることで、自動車を利用した県内周遊の利便性向上を図る。

## 2 事業内容

### (1) 道の駅への案内標識の整備

道の駅「ながい」（平成29年度開駅予定）への案内標識を国道287号に設置。

### (2) 『やまがた景観物語』おすすめビューポイント33への案内標識の整備

県が平成27年7月に指定した「おすすめビューポイント」33箇所の近傍に案内標識を設置。

### (3) 既設案内標識の改善等

主要観光地への既設の案内標識について、ピクトグラムや英語表記の改善等を行い、観光地へのわかりやすい案内を推進。

### (4) 主要交差点名表示の拡充

県道主要交差点における交差点名表示を拡充し、地図やカーナビに交差点名が表示されることで、道の駅～ビューポイント～主要観光地等を周遊するドライバーの利便性を向上。



# 交通安全道路事業費

～ 主要地方道寒河江村山線（中河原工区）～

## 1 事業概要

本区間は、寒河江市と河北町を結ぶ幹線道路であるとともに、地域の生活道路、更には寒河江市立三泉小学校の通学路にも指定されているが、歩道が狭いため通学児童が危険にさらされている。また、路肩も狭いことから、自転車で通学する高校生と車両との接触の危険性も指摘されている。

こうしたことから、本事業では歩道整備と併せ道路を拡幅することで、交通安全の確保を図るものである。



## 2 事業内容

- 区間：寒河江市 中河原地内
- 延長：L= 600 m
- 幅員：W= 6.0(9.0)[14.0] m（歩道整備）



本区間での交通事故発生状況 (件/4年) (H22-25)



狭い歩行空間と通学児童



冬期幅員狭小による横断事故も発生

道路整備課 道路整備・安全対策担当  
TEL 023-630-2605

出典：国土地理院ホームページ